



## NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

### ニュース第 20 号 (H25.12.1)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (fax0985-54-5711) 文責：理事長 日高良雄



はじめに 12月となりました。一年経過するのは早いですね。

師走の準備を始められることと思います。感染性胃腸炎も流行しているようですので、手洗いをしつかり行っていただき、健康に充分ご注意いただければと思います。

さて今回は、巡回診療を実施している地域の人々を対象に、11月に実施したコミュニティヘルスワーカー養成研修の特集号です。

なお12月6日から日本テレビの撮影クルーがきて、ルアノ地区の巡回診療の状況を撮影することになったとの連絡が届いています。具体的にどのような映像になって報道されるのかわからない状況ですが、巡回診療の意義や現地の状況がきちんと理解されるといいなあと考えているところです。

#### 現地活動報告（コミュニティヘルスワーカー養成研修の実施について）

みなさま、お元気ですか。日本は寒くなつたと聞いています。どうぞくれぐれもかぜなどひかれませんように十分お気をつけ下さい。こちらは雨の降る日が多くなり、今年は雨量も多いようです。ルアノやムワンタヤへの道路状況がとても心配です。

雨季になって巡回診療に行けなくなつた時に、頼みになるのは、コミュニティヘルスワーカーです。しかし、ルアノには正式に研修を受けた人はいません。ムワンタヤは1人、カナカンタパも1人だけです。そのため以前からコミュニティヘルスワーカーの養成研修が必要だと考えていました。今年の予算でルアノの倉庫建設費に30万円とつていましたが、10万円ぐらいで済みそうなので、残りのお金を使ってコミュニティヘルスワーカーの養成研修を実施することとしました。これは6週間の研修なのですが、これから農繁期で忙しくなるので、今年中に3週間、来年3週間と2回に分けました。



\*講師の先生達

どこで実施するかで悩んでいたのですが、カナカンタパヘルスセンターの看護師のムウィンガさんから、ヘルスセンター内の使っていない部屋があるし、スタッフ用の家も 3軒空いているし、ぜひとの提案があり、カナカンタパヘルスセンターで実施することとなりました。講師はムウィンガさんとチベンビヘルスセンターから 2人の合計 3人。参加者はルアノから 4人、ムワンタヤ・カナカンタパから各 3人、ニヤンカンガ（来年巡回診療を計画している地区）から 2人の合計 12人。研修マニュアルなどは保健省の小児保健担当局、研修を実施している JICA のプロジェクトなどの協力で手に入れることができました。



\*研修生の面々

研修では 1 日に食事 3 回、おやつを 2 回提供しなくてはいけません。カナカンタパは辺地でお店などありませんから、食事は地元の女性陣が作ってくれます。そのため、ほとんどの食料や食材はルサカから運ばなくてはいけません。ミネラルウォーター、ソフトドリンク（彼らはソフトドリンクが大好きです）。

1 日 2 回ソフトドリンクの要請がありました。1 回はミネラルウォーターにしました。）、クッキー、砂糖、紅茶、クッキングオイル、塩、魚、牛乳、マーガリンなどなど。

卵とパンは週 2 回届けることとなりました。牛肉 50kg、約 1,700,000Kwacha（日本円で約 34,000 円）の要請があったのですが、それなら牛 1 頭買った方が安いのではということで話を詰めるつもりでしたが、カナカンタパに行ったら 1 頭の牛 2,000,000Kwacha（約 40,000 円）が既に屠殺され解体されました。



\*赤ん坊を抱いた研修生も

研修は 18 日から始まりました。11 人の参加者のうち女性が 5 人、1 人は赤ん坊もいっしょです。ムワンタヤからの 1 人が欠席、事情を聞くと村のヘッドマンの許可がなかなかおりないとのこと。結局 5 日目からの参加となりました。みんなこのような研修に出席するのは始めてなので、とてもはりきっています。ザンビアでは、コミュニティヘルスワーカーが何種類かの薬を持って、マラリア、下痢、結膜炎、小児の肺炎などの治療ができます。ですから、この研修では小児の疾患の診断・治療に重きが置かれます。しっかりと学んで、それぞれの地域へ戻り、コミュニティのために学んだ知識や技術を生かしてほしいと願っています。カナカンタパ以外は巡回診療に行きますので、彼らの活動をきちんとフォローしていきたいと考えています。



参加者から日当が少ないと不満が出ました。1 日約 200 円もらえるのですが、これが十分でないとのこと。ザンビアでは、いろいろな援助団体がさまざまな研修を実施していて、3 食、おやつ 2 回、宿泊施設が提供された上に、政府の役人でしたら、

1 日あたり 7000 円近く日当もらえると聞いています。このような

小さな研修でもある程度の日当がもらえるものだと考える人が多いようです。講師からこれが限度だと説明してもらい、どうにか納得してもらいました。今日で研修が始まって 8 日目ですが、クッキングオイル 10L を使いきったと電話がありました。1 日あたり 1L 以上使っていることになります。私は、現地の言葉がしゃ

\*食事提供のための買い出し

べれませんので、講師とは研修内容についての話し合いはしますが、研修そのものは3人の講師に任せていて、完全に裏方です。明日はルアノですので、木曜日にパンと卵を届ける時にいっしょに持って行く予定です。

研修内容そのものよりも、その準備や食料のことばかりお話しましたが、こちらの状況を少しでもご理解いただけたらうれしいです。どうぞお元気でお過ごし下さい。みなさまお元気ですか。日本はだいぶ寒くなっていますことと思います。かぜなどひかれませんように、どうぞお気をつけ下さい。

### 会費納入等について

25年事業年度も12月までで終了となります。すでに多くの方に賛助会費等納入していただいておりますが、まだ未納の方もおられますので、賛助会費(一口5000円、一口以上)の送金をどうぞよろしくお願ひします。

#### ★ゆうちょ銀行からの振替

口座記号番号 01720-9-126351

加入者名 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

#### ★他の金融機関からの送金

ゆうちょ銀行 店名：一七九、預金種目：当座、口座番号：0126351

加入者名 : NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

\*注：店名ですが、漢数字でした。「いちななきゅう」です。

なお連絡先は法人代表✉ [info@ormz.or.jp](mailto:info@ormz.or.jp) 又は日高 ([hidaka1956@gmail.com](mailto:hidaka1956@gmail.com)) までよろしくお願ひします。また納入頂いた際には多少後になりますが、ご本人にメールでその旨お知らせさせて頂いております。納入されたのに連絡の無い際にはお手数ですがご連絡ください。

以上

今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。